

物価高騰から市民生活を守る

公明党横浜市会議員 高橋まさはる

市民の生活を物価高騰が
引き続き圧迫しています。
過去最大規模となる国の
令和5年度予算案が賛成多
数で可決。物価への機動的
な対応や子育て支援の強
化、中小企業の賃上げ促進

など、公明党の主張が随所
に反映されています。
課題は多くありますが、
物価高騰への対応が急務。

公明党は「状況に応じて予
備費を投入し国民生活を
しっかりと守るべき」と追



高橋まさはる

プロフィール

- 横浜市会副議長・防災士
- 1959年岡山県倉敷市玉島生まれ
- 02年 東芝自動機器エンジニアリング㈱退社
- 03年 横浜市会議員に初当選、現在5期目
- 霧が丘在住 事務所：中山1-20-5

☎045-929-5305

LINE公式
アカウント



加策の検討を要請。こうした
た動きを受け、市議団とし
て、国の物価高騰対策の補
正予算確定を受け、3月16
日、山中市長に対し「物価
高騰から市民を守るための
緊急要望書」を提出。特に
好評だったレシ活の再実施
を要望しました。横浜市も
物価高騰から市民を守るた
め、国による各種対策の円
滑な執行と共に、今後想定
される地方創生臨時交付金
の積み増しを、迅速かつ有
効に活用する方針です。

困っている方を支援
今、困っている方を支援
するスピード感ある対策が
必要。市長に対し、プレミ
軽減などを要請しました。

①多くの世帯がLPGガスを
利用している実態を踏まえ
②地方創生
臨時交付金の活用などを含
め、住民税非課税世帯等低
所得世帯への支援。③児童
扶養手当受給者など、ひと
り親世帯や、住民税の均等
割が非課税の子育て世帯を
対象にした給付金の支給。

④給食費や教材費等の保護
者負担の軽減策。⑤電気料
金の負担軽減策が行届いて
いない中小事業者等の負担